

6月定例
県議会
(6/22~7/5)

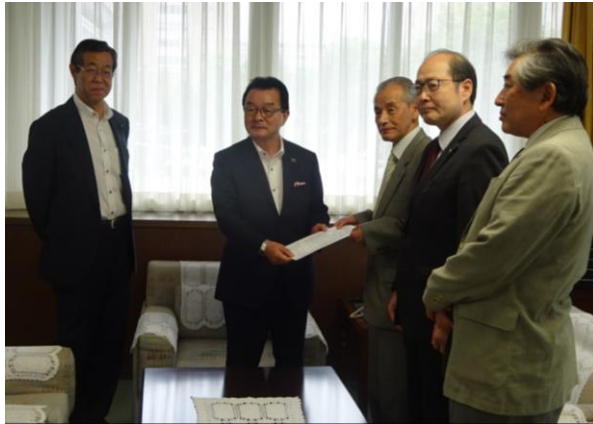
働き方改革一括法の 廃止を求める意見書を採択

全国初!

県民から提出された請願・意見書に対する盛岡選挙区選出県議の態度

議員名 (会派)	働き方改革 一括法の廃 止と労働時 間の規制強 化を求める 意見書	被災者の医 療費・介護利 用料等の免 除継続を求 める請願	日米合同委員 会の合意に沿 わない在日米 軍による低空 飛行訓練中止 を求める請願	仮設施設有 効活用等事 業の助成期 間の延長を 求める請願
斉藤 信 (日本共産党)	○	○	○	○
高橋 但馬 (改革岩手)	○	○	○	○
軽石 義則 (改革岩手)	○	○	○	○
阿部 盛重 (改革岩手)	○	○	○	○
小西 和子 (社民党)	○	○	○	○
千葉 絢子 (県民クラブ)	○	○	○	○
福井 誠司 (自民党)	×	×	×	○
小野寺 好 (公明党)	×	○	○	○
樋下 正信 (無所属)	×	×	×	○

○：賛成 ×：反対 ※吉田けい子県議は産休のため欠席



県保険医協会の請願提出に出席する斉藤県議(6月28日)

6月29日に参議院本会議で強行採決されたため、意見書を見直し、「働き方改革一括法の廃止と労働時間規制の強化を求める」意見書として全国で初めて採択されました。自民党、公明党、いわて県民クラブと創成いわての一部議員などが反対しました。

6月定例県議会が6月22日から7月5日まで開催されました。4月の閉会中の商工文教委員

被災者の医療費・介護利用料等の免除継続を求める請願も採択

医療費免除打ち切ると「通院に支障」—58%

は、自民党が反対しましたが圧倒的多数で採択されました。県保険

糖尿病や腎臓の機能低下も。医療費免除が終われば、命も終わる

「日米合同委員会の合意に沿わない在日米軍による低空飛行訓練について中止を求める」請願と意見書も自民党が反対しまし

「通院できない」と回答しました。「仮設住宅で脳梗塞を発症し、

「津波がなければ高血圧にならなかつた。免除が切れたら通院を減らす」「子どもは何かと通院させたい」などの切実な声が寄せら

「仮設施設有効活用等事業の助成期間の延長を求める」請願と意見書が全会一致で採択されました。

2018年7月豪雨—西日本で甚大な被害

自民・公明が災害より賭博の議論を優先

西日本を中心にした記録的な豪雨により、多くの死者と行方不明者を出すなど甚大な被害が広がっています。犠牲になられた

援復興に全力をあげています。7月11日には、盛岡市内で救援募金活動を行い、多くの方々から募金が寄せられました。

など、日本は世界一の災害列島です。災害を最小限に食い止め、被災者の命と暮らしを守ることは政治の最優先課題です。



西日本豪雨災害の救援募金を呼びかける斉藤県議(7月11日・肴町アーケード前)

「2018年7月豪雨災害対策本部」を立ち上げ、被災者の救

7月9日、日本共産党、立憲民主党、国民民主党、無所属の会、自由党、社民党の6野党・会派は共同で、安倍晋三首相にたいし、2018年7月豪雨災害の緊急の申し入れを行いました。

しかし安倍政権は、「カジノ実施法案」の参議院内閣委員会での審議入りを強行しました。豪雨による被害が拡大し、救援・支援に向けた一刻も早い対応と議論が必要ときに、賭博解禁の議論を国会で行うことは言語道断です。

6月には大阪北部地震があったばかりです。昨年九州北部豪雨、2年前の台風10号災害、7年4ヶ月前の東日本大震災津波

県民と心ひとつに
日本共産党
斉藤 信の
県政報告

2018年7月 No. 159
発行：日本共産党岩手県議団事務局
斉藤信事務所 TEL. 019(651)1241
〒020-0015 盛岡市本町通2-10-6
日本共産党控室 TEL. 019(629)6050
〒020-0023 盛岡市内丸10-1

斉藤信のホームページ
<http://www.saito-shin.sakura.ne.jp>

7・1市民アクション集會に750人



ピースパレードでシュプレヒコールをあげる菱山南帆子さん（中央）

7月1日、「7・1いわて市民アクション」集會が岩手公園広場で開かれ、炎天のなか750人が参加しました。菱山南帆子さん（許すな！憲法改悪市民連絡会事務局次長）がメインスピーチし、安倍政権の暴走を厳しく批判。韓国のキャンドル革命でパク・クネ政権を打倒し、文政権を誕生させたように、日本でも市民の運動で安倍政権を倒しましょうと訴えました。県内4野党の代表もあいさつ。日本共産党を代表し齊藤県議が連帯あいさつを行いました。

4野党合同街頭演説 第2弾を開催



4野党合同街頭演説
結束をアピールする（右から）齊藤県議、国民民主党の高橋元県議、社民党の小西和子県議、自由党の木戸口英司参議院議員

7月8日、盛岡市で第2弾となる県内4野党による合同街頭演説を行いました。



岩手県母親大会で講演する前川元文科省事務次官（6月30日・滝沢市）

6月30日、滝沢市で第64回岩手県母親大会が開かれ、県内各地から1443人が参加しました。

また、憲法は個人の尊厳と三つの原則（民主主義、基本的人権、平和主義）で成り立っており、その理想を実現するのが教育だと語りました。

商工文教委員会

高校再編一久慈・遠野地区の統合計画を延期



葛巻町が運営する公営塾を調査（6月20日）

「昨年学級減の計画が延期された葛巻高校について、

葛巻高校の学級減の計画は行わないよう求める

月100時間超えが22%―深刻な教職員の長時間労働

前期高校再編計画で平成32年度に統合が予定されていた遠野・遠野緑峰・久慈東・久慈西の統合が延期となりました。今年度の入学者数の確定と地域創成に向けた地域の取り組みを踏まえたものです。6月20日には、県議団で遠野緑峰高校と遠野市教育委員会を調査。生徒も教職員も全国の賞を受賞し、生徒の自己肯定感が高まっているとのことでした。遠野市教育委員会では「高校魅力化アクションプラン」を策定。中学3年生や高校生の毎年のアンケート調査を踏まえ、通学費の半額補助や海外派遣事業、高校魅力化事業に取り組みなど積極的な取り組みを進めています。



商工文教委員会で質疑に立つ齊藤県議（7月3日）

県内就職率向上へ抜本的な取り組みを

「平成30年度 第1回いわてで働こう推進協議会」の報告を受け、切実となる雇用対策を

「岩手県教職員・働き方改革プラン」。「岩手県における部活動のあり方に関する方針」の報告を受け、人事委員会の調査で、749人・22%の教職員が月100時間を超える極めて深刻な長時間労働を強いられている実態を示し、教員の大幅増員を軸に具体的な改善を図るよう求めました。

岩手県母親大会に1440人余が参加

従来の枠を超えた取り組みの強化なしに、地元中小企業の人材確保はますます困難になっていると指摘。高卒者の県内就職率の現状（3月末卒業で65%）を踏まえ、現在の低い目標（平成31年度に67%）の抜本的な引き上げと、高校ごとに目標を持った取り組みを地元中小企業との連携を強化し取り組むべきと提起しました。

県教委・学校が連携し子どもの生活実態調査を実施

北上市の児童虐待死問題で県が検証委員会を設置

県は子どもの生活実態調査を県教委・学校と連携し、小学校5年生と中学校2年生と保護者を対象に8月20日に配布・実施することを示しました。就学援助利用世帯、子育て支援ニーズの調査を行います。北上市で起こった児童虐待死の問題について、事件の経緯と課題を質し、児童福祉司の抜本的な増員で体制を強化するとともに、市町村の体制強化と連携の強化を求めました。県は再発防止に向けた検証委員会を立ち上げると答えました。

無料法律相談

～弁護士が相談に応じます～

- ・8月 8日（水）午後6時～
- ・9月 12日（水）午後6時～

予約電話番号：651-5881

無料生活相談

毎週土曜日 10時～12時

場所：齊藤信事務所

日	内容
17日	大住住民集會
19日	県立大学創立20周年記念式典・祝賀會
20日	葛巻町調査（江刈小学校、町教委、葛巻高校）
21日	議連 第3回野党共闘調整委員会
22日	議連 6月県議会開会、議案改革推進委員会
23日	城東地区9条の会運営委員会
24日	10年後の岩手を考える県民フォーラム、「こぶしの会議」報告會
27日	遠野市調査（遠野緑峰高校、市教委、新市庁舎・本田市長と懇談）
28日	本会議・一般質問、各議案の提出、水産振興議員懇談会、ILC後援會
29日	本会議・一般質問、科学技術振興議員連盟
30日	岩手県母親大会（滝沢市・青少年岩手山交流の家）
7月	
1日	7・1いわて市民アクション集會、保険協会総会記念パーティー
2日	本会議・一般質問、議案に対する質疑、産産議員懇談會
3日	商工文教委員会、森林林業振興議員連盟、仁王地区まちづくり懇談會
5日	最終本会議、商工観光議員連盟、野党共闘実務者懇談會
6日	花巻市議選・照井明子事務所開き
7日	花巻市議選・久保田彰事務所開き
8日	4野党合同街頭演説、城東後援會のついでに一番組事務所開き
9日	盛岡市建設業協同組合設立40周年式典・祝賀會
11日	西日本豪雨災害救援募金活動、日本共産党創立96周年記念講演會
12日	視聴會（県民会館中ホール）
13日	県議会商工文教委員会調査（秋田県）
15日	八日町夏祭り
17日	東日本大震災からの教訓いわて復興塾